



206

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2024年4月14日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



上田紀行さんと語るリベラルアーツ

14日(日) = 1、3面



池上彰の
聞いて
いい
ですか？

今回のお相手は文化人類学者で東京工業大教授の上田紀行さん＝写真＝です。1990年代以降、財界などから「大学はもっと社会に役立つ人材、即戦力を出す教育をするべきだ」という声が上がリ、教養科目（リベラルアーツ）が軽視され、専門性の高い教育が重宝されるようになりました。しかし、この流れは本当に正

しいのか。そんな疑問を持って東工大が始めたのが「リベラルアーツの再評価」でした。背景には偏差値の高い大学を出たはずの若者がオウム真理教に入信するなどカルトのまん延がありました。専門性も大事ではありますがそれは「木を見て森を見ず」になっていないか。本当の思考とは一体何か。近

年はAIの出現により、AIに負けない思考力が求められ、さらにリベラルアーツの重要性は増しているように思えます。テーマは堅めですが、池上さん、上田さんの話がとてもわかりやすくまた上田さんの「波瀾万丈人生」「男子校経験」にも心が温まります。

論点 見えない困窮

19日(金) = オピニオン面

日本の貧困率が高止まりする中、物価高や伸び悩む賃金により、困窮する人が増えています。ただ、その実態は見えにくいものになっています。はび

こる自己責任論や拡大する非正規雇用、根強いジェンダー不平等。「見えない困窮」の背景を3人の専門家へのインタビューで探ります。



特集 ワイド マイナス金利解除 どうする住宅ローン

15日(月) = 夕刊2面

日銀が3月にマイナス金利政策を解除し、約17年ぶりの利上げに踏み切りました。住宅ローンはどうなるのか、気がかりな人は多いのではないのでしょうか。住宅ローンの金利

が上がった場合の対処法について、住宅ローンアナリストで、国内最大の住宅ローン比較診断サービス「モゲチェック」を運営している塩沢崇さんが語ります。

マイナス金利政策の解除後、取材に応じる日銀の植田和男総裁



「ホーバークラフト」は今

大分空港（大分県国東市）と大分市中心部を結ぶ海上ルートに今秋、水陸両用船の「ホーバークラフト」が就航します。空港アクセスの利便性向上が期待されていますが、過去にもほぼ同じルートで

定期航路が運航され、2009年に撤退した経緯があります。かつては日本各地で活躍していた「夢の乗り物」はなぜ姿を消し、今回の復活劇となったのか、背景を探りました。

14日(日) 総合面

藤井聡太名人に豊島将之九段が挑む将棋・第82期名人戦七番勝負が始まりました。先日行われた第1局は大逆転の末、藤井名人が先勝、タイトル戦での連勝を16に伸ばし、名人位初防衛に向け、弾みをつけました。対する豊島九段も次局以降、どう巻き返していくか注目です。

第2局は4月23日・24日です。名人戦を主催する毎日新聞社では、紙面でもニュースサイトでも詳しくお伝えしていきます。

(渡部竜之介)

